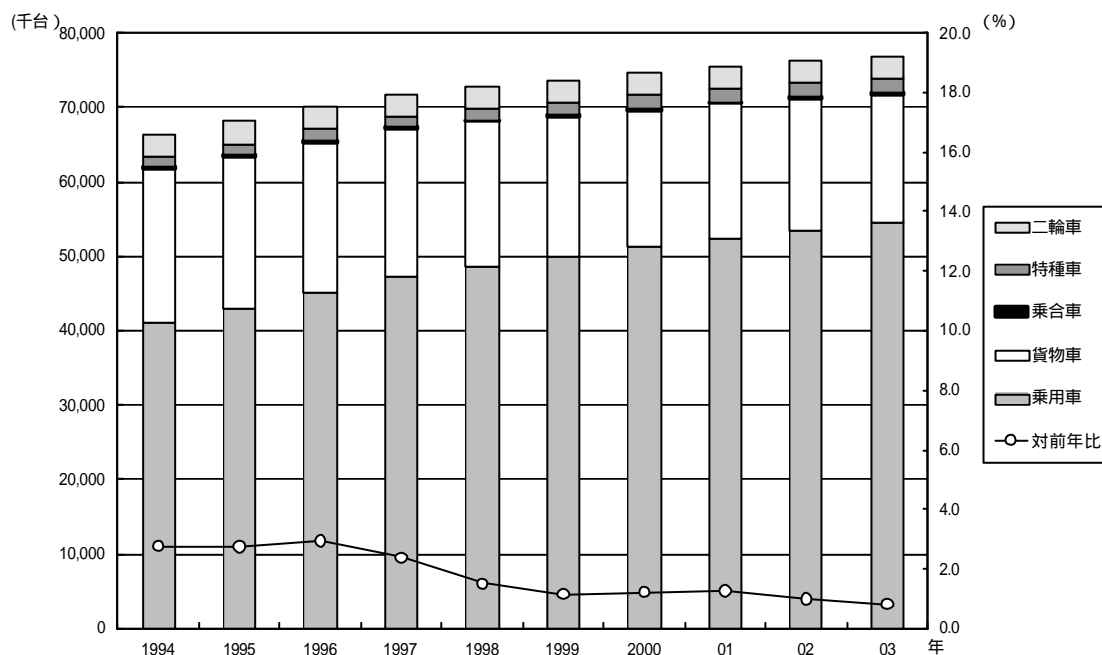


自動車の使用実態について

自動車の保有台数は2003年3月末現在で7,689万台(四輪車(含軽)、二輪車計)に達している。保有台数の増加率は、近年は低下し続け、2003年には対前年比で1%を割り込み0.8%となった。車種別年間平均走行距離は事業用と自家用での差が大きい。自家用車はバス、貨物、乗用車とも大きな変化は見られないが、事業用乗用車(タクシー)の年間平均走行距離は、近年、漸減している。また、事業用貨物車の年間平均走行距離は98年以降わずかながら伸びている。貨物輸送量は、90年代は60億トン前後で増減しつつ推移していたが、90年代後半から減少傾向となり、2002年には、約53億トンまで落ち込んだ。内訳を見ると、自家用の減少が顕著である反面、事業用貨物は堅調に推移している。旅客輸送量は、増加基調を維持している。内訳では、営業用が減少傾向であるのに対し、自家用が堅調な伸びを維持している。我が国の道路総延長は2002年で117万7千kmに達している。道路総延長の伸び率は約0.4 - 0.5%程度となっている。

図表1 自動車保有台数の推移

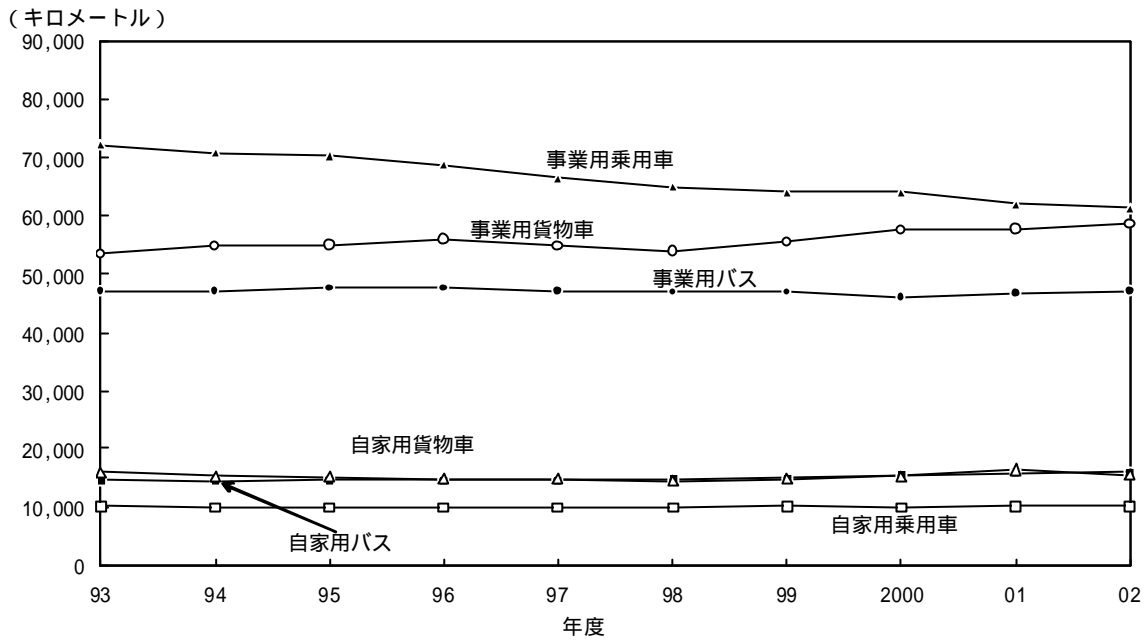


注1: 数値は各年3月末現在。

注2: 対前年比は自動車合計の対前年比を示す。

資料: (財)自動車検査登録協会「我が国の自動車保有台数推移表」

図表2 車種別年間平均走行距離の推移



資料：国土交通省「陸運統計要覧」

図表3 - 1 自動車の貨物輸送量の推移(トン・ベース)

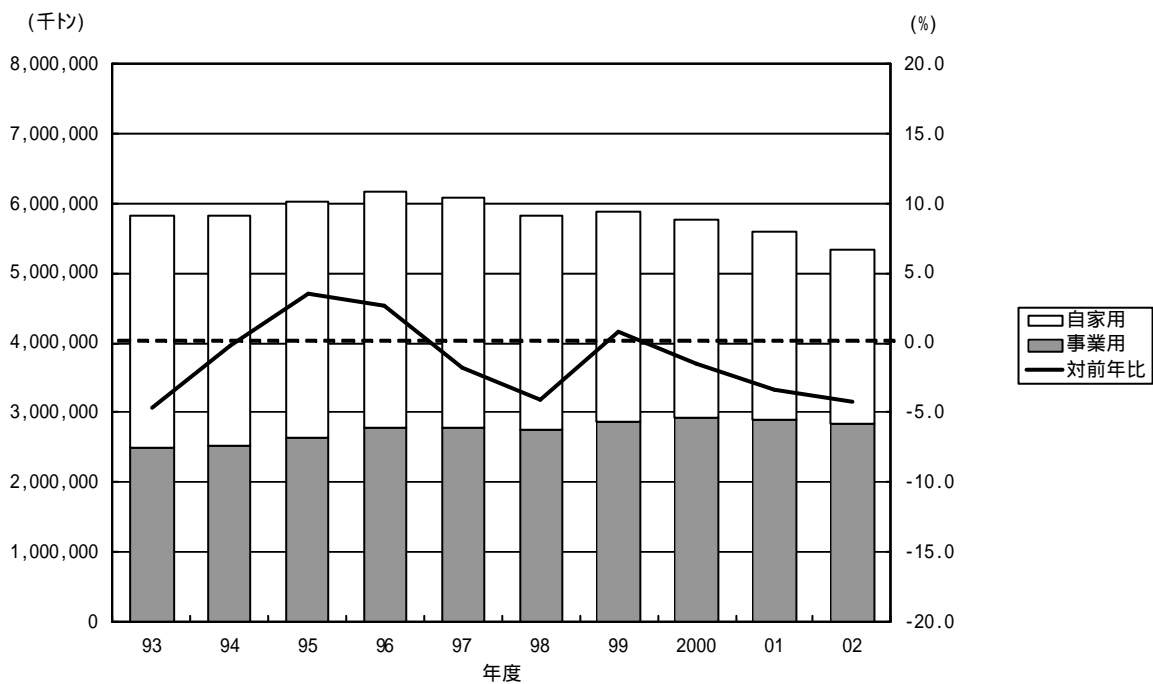
(単位：千ト、%)

年度	事業用	自家用	対前年比(合計)
1993	2,490,750	3,330,787	-4.6
1994	2,517,955	3,292,419	-0.2
1995	2,647,067	3,369,504	3.5
1996	2,778,854	3,398,411	2.7
1997	2,775,830	3,289,554	-1.8
1998	2,747,332	3,072,549	-4.0
1999	2,873,655	2,989,604	0.7
2000	2,932,696	2,840,923	-1.5
2001	2,898,336	2,679,891	-3.4
2002	2,830,173	2,509,314	-4.3

注： 対前年比は、貨物輸送量総計（自家用 + 事業用）の対前年比を示す。

資料：国土交通省「自動車輸送統計年報」

図表3 - 2 自動車の貨物輸送量の推移(トン・ベース)



注： 対前年比は、貨物輸送量総計（自家用 + 事業用）の対前年比を示す。

資料：国土交通省「自動車輸送統計年報」

図表 4 - 1 自動車の旅客輸送量の推移(人・ベース)

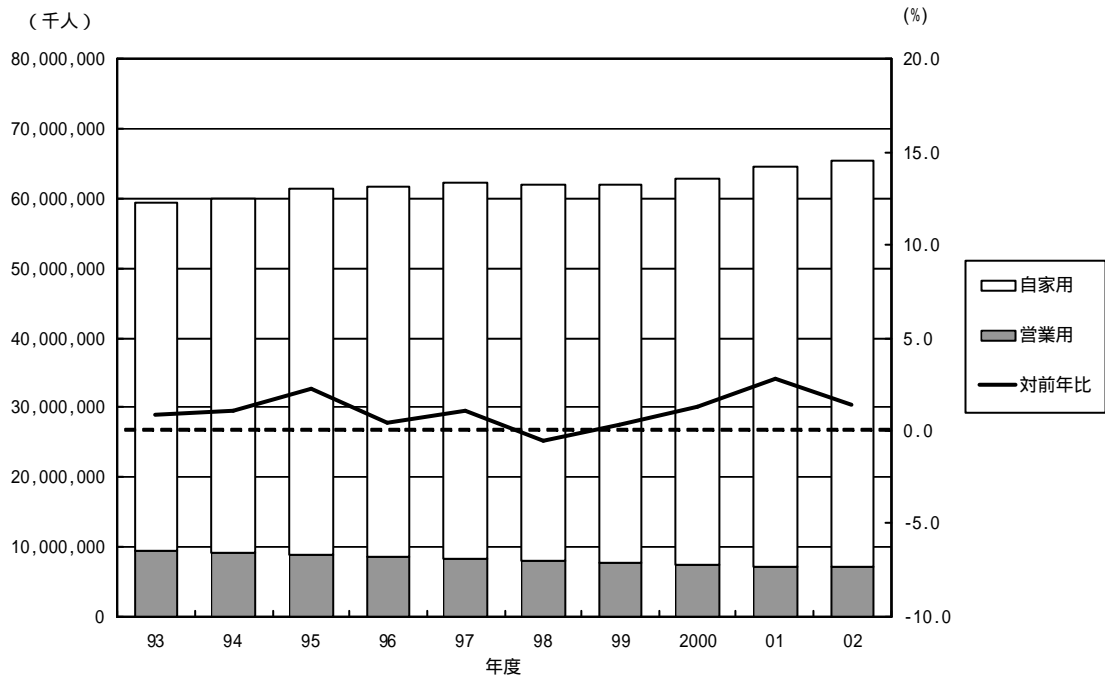
(単位：千人、%)

年度	事業用	自家用	対前年比(合計)
1993	9,365,099	49,919,587	0.8
1994	9,008,559	50,926,310	1.1
1995	8,763,558	52,508,095	2.2
1996	8,531,805	53,010,736	0.4
1997	8,262,192	53,937,652	1.1
1998	7,934,167	53,904,827	-0.6
1999	7,654,723	54,392,107	0.3
2000	7,490,823	55,350,483	1.3
2001	7,237,689	57,352,454	2.8
2002	7,141,341	58,339,334	1.4

注： 対前年比は旅客輸送量総計(自家用+事業用)の対前年比を示す。

資料：国土交通省「自動車輸送統計年報」

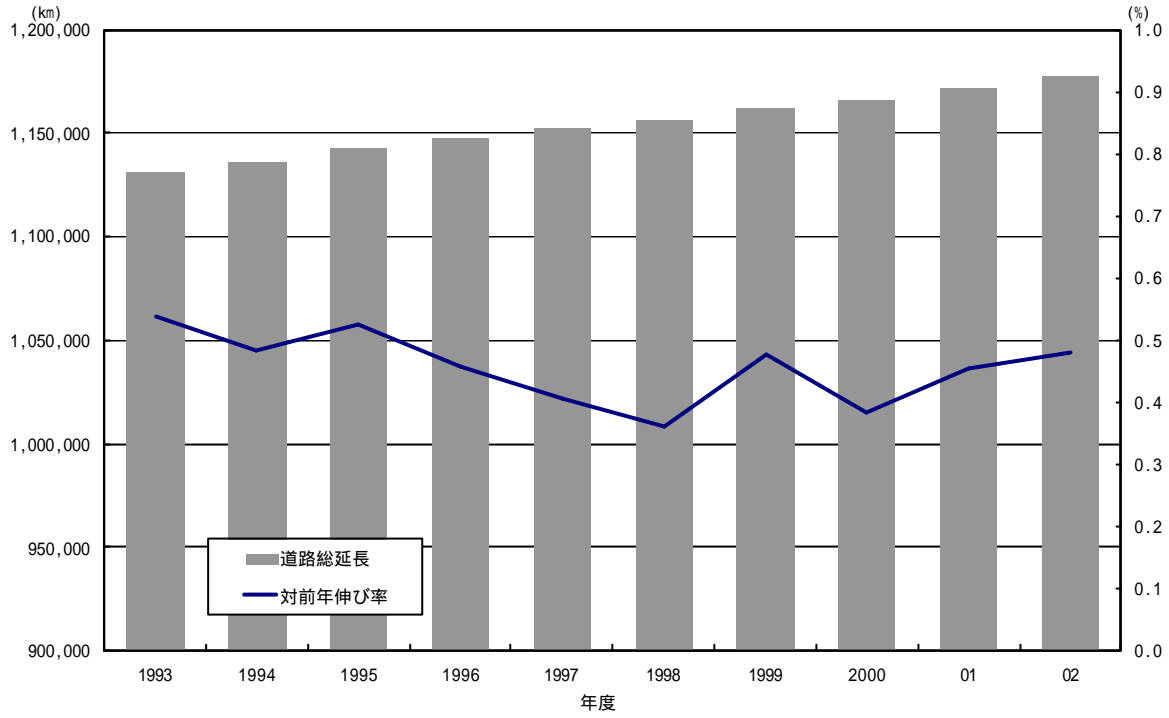
図表 4 - 2 自動車の旅客輸送量の推移(人・ベース)



注： 対前年比は旅客輸送量総計(自家用+事業用)の対前年比を示す。

資料：国土交通省「自動車輸送統計年報」

図表5 日本の道路総延長キロ数の推移



資料：国土交通省「道路統計年報」